

# OECU 杯ヒト型レスキューロボットコンテスト 2017 競技記録

## 競技結果

OECU 杯	競技者	所属	ロボット名
	NAKAYAN	関西四天王	レグホーン
<b>搭載カメラ部門</b>			
1位	ショーグン	九州工業大学	爽太
2位	廣瀬 大起	産業技術短期大学	Rescue WHITE
3位	キノコ	大阪産業大学 ロボットプロジェクト	ペティットなの
<b>目視部門</b>			
1位	NAKAYAN	関西四天王	レグホーン
2位	末澤 佑一郎	社会人	パンプキン
<b>技術賞・奨励賞</b>			
技術賞	佐川 祐樹	大阪工業技術専門学校	クラージュ
奨励賞	近藤隆路	個人	RB2000SF
奨励賞	助光 翔真	大阪電気通信大学	シュヴァルツアー

## ファイナルミッション 評価ポイント

競技順	競技者	所属	ロボット名	部門	評価ポイント	A	B	C	D	タスクポイント	残り時間ポイント	審査員ポイント
1	NAKAYAN	関西四天王	レグホーン	目視	850	■	■	■	■	400	209	241
2	佐川 祐樹	大阪工業技術専門学校	クラージュ	カメラ	144	■	■	■	■	100	0	44
3	末澤 佑一郎	社会人	パンプキン	目視	406	■	■	■	■	300	0	106
4	キノコ	大阪産業大学 ロボットプロジェクト	ペティットなの	カメラ	202	■	■	■	■	100	0	102
5	廣瀬 大起	産業技術短期大学	Rescue WHITE	カメラ	541	■	■	■	■	300	65	176
6	ショーグン	九州工業大学	爽太	カメラ	649	■	■	■	■	400	11	238

## ファーストミッション 評価ポイント

競技順	競技者	所属	ロボット名	段 X	妨	評価ポイント	A	B	C	D	タスクポイント	残り時間ポイント	審査員ポイント
1	エッセー	大阪工業技術専門学校	ロック	133		336	■	■	■	■	200	24	112
2	末澤 佑一郎	社会人	パンプキン	133		425	■	■	■	■	300	0	125
3	森下 英治	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	ルクレール	133		24	■	■	■	■	—	リタイ	24
4	ヤブ	産業技術短期大学	Rescue ORENGE	133		棄権	■	■	■	■	—	—	—
5	NOIR	チーム SSK	レッドゴリラ	133		305	■	■	■	■	200	0	105
6	ショーグン	九州工業大学	爽太	183	c	514	■	■	■	■	300	0	214
7	近藤隆路	個人	RB2000SF	183	c	325	■	■	■	■	200	0	125
8	キノコ	大阪産業大学 ロボットプロジェクト	ペティットなの	83	c	444	■	■	■	■	300	0	144
9	佐川 祐樹	大阪工業技術専門学校	クラージュ	133	c	418	■	■	■	■	300	0	118
10	吉田 拓斗	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	b	133		157	■	■	■	■	100	0	57
11	助光 翔真	大阪電気通信大学	シュヴァルツアー	133	c	304	■	■	■	■	200	0	104
12	中村	大阪電気通信大学高等学校	DMS-優	133		19	■	■	■	■	0	0	19
13	佐々機	チーム SSK	ブラックゴリラ	133	c	395	■	■	■	■	300	0	95
14	廣瀬 大起	産業技術短期大学	Rescue WHITE	183	c	478	■	■	■	■	300	0	178
15	5039	大阪産業大学 ロボットプロジェクト	プロトロン	183		151	■	■	■	■	100	0	51
16	扇谷 勇登	大阪工業大学 ロボットプロジェクト	ロボ太郎	183	c	198	■	■	■	■	100	0	98
17	NAKAYAN	関西四天王	レグホーン	233		908	■	■	■	■	400	264	244

失格：イエローカードが3回宣言される場合など、失格となる。評価ポイントの欄に、「失格」と記載し、ポイントはない。

リタイア：ロボット検査後、ロボットの故障などにより競技の続行が不可能な場合、リタイアが宣言できる。残り時間ポイントの欄に「リタイア」と記載する。リタイアするまでに獲得したタスクポイントと審査員ポイントを合計し、総合ポイントに記載する。

棄権：競技会にエントリー後、ロボット検査前に、何らかの理由により、競技に参加できない場合。

■ A ■ B ■ C ■ D タスクの成功・失敗(緑：成功、赤：失敗)、 A.トンネルくぐり、B.段差乗り越え、C.ガレキ除去、D.要救助者搬送